

9-3 都市及び地方計画【選択科目Ⅱ】

Ⅱ 次の2問題（Ⅱ-1，Ⅱ-2）について解答せよ。（問題ごとに答案用紙を替えること。）

Ⅱ-1 次の4設問（Ⅱ-1-1～Ⅱ-1-4）のうち2設問を選び解答せよ。（設問ごとに答案用紙を替えて解答設問番号を明記し、それぞれ1枚以内にまとめよ。）

Ⅱ-1-1 良好な景観の形成に資する制度のうち、①法律に基づく「計画」、②法律に基づく「規制・誘導措置」、③事業・活動に対する支援措置に該当するものを1つずつ（計3つ）挙げ、それぞれの特徴を説明せよ。

Ⅱ-1-2 密集市街地の整備改善に当たり、市街地特性からみた課題について、主なものを2つ挙げ、それぞれの課題を解決するための取組みを述べよ。また、密集市街地の居住者特性を踏まえ、地区内における生活再建に関し公的賃貸住宅が果たす役割を述べよ。

Ⅱ-1-3 大都市都心部の鉄道駅に隣接又は近接する拠点的な複合開発に関する交通計画を立案する際に考慮すべき事項とそれに対する具体的な対応方を、以下の視点ごとに説明せよ。

視点① 周辺道路交通への影響の回避

視点② 歩行者環境の安全性・快適性の確保

Ⅱ-1-4 都市における緑の保全・再生・創出の推進に当たり、生物多様性を確保する上で留意すべき事項を異なる視点から3つ挙げて説明せよ。

Ⅱ－２ 次の２設問（Ⅱ－２－１，Ⅱ－２－２）のうち１設問を選び解答せよ。（解答設問番号を明記し，答案用紙２枚以内にまとめよ。）

Ⅱ－２－１ 大都市圏近郊の都市において，社会経済状況の変化を踏まえて，都市全体の視点から，都市計画法による都市計画の変更の必要性を検証することとなった。あなたが，担当責任者として業務を進めるに当たり，土地利用又は都市施設に関する具体的な都市計画を想定して，下記の内容について記述せよ。

- （１）検証の対象とする都市計画と検証を行う背景
- （２）検証の手順とその具体的内容
- （３）業務を進める際に留意すべき事項

Ⅱ－２－２ あなたが，地方都市の中心市街地活性化計画と事業の担当責任者として業務を進めるに当たり，下記の内容について記述せよ。

- （１）中心市街地活性化のために検討すべき課題とその背景
- （２）課題を解決するための体制と検討手順
- （３）業務を進める際に留意すべき事項

9-3 都市及び地方計画【選択科目Ⅲ】

Ⅲ 次の2問題（Ⅲ-1，Ⅲ-2）のうち1問題を選び解答せよ。（解答問題番号を明記し，答案用紙3枚以内にまとめよ。）

Ⅲ-1 東南海・南海地震など，全国で大きな地震の発生が想定されているが，中央防災会議においては，地震・津波に強いまちづくりの方向性が打ち出され，津波防災地域づくりに関する法律も制定されている。これらを踏まえて，都市部において，津波による被害に関するまちづくり上の対応策を検討するに当たり，必要な海岸保全施設等が整備されることを前提に，都市及び地方計画の技術士として以下の問いに答えよ。

- (1) 津波に強い都市とするために検討しなければならない課題を多面的な視点から述べよ。
- (2) 上記(1)の課題に対する総合的な解決策を述べよ。
- (3) 解決策を実現するに当たっての問題点と対応の考え方を述べよ。

Ⅲ-2 人口20万人程度の地方都市において，「都市の低炭素化の促進に関する法律」に基づく低炭素まちづくり計画を策定するに当たり，以下の問いに答えよ。

- (1) 具体的な都市を想定し，その特性を述べた上で，それを踏まえた当該都市の低炭素まちづくり計画における目指すべき将来都市像を述べよ。
- (2) 次の①～④の分野から2つ選び，分野ごとに，(1)の低炭素まちづくり計画の将来都市像を実現するための具体的方策を提案し，その方策の実施により生じうる負の影響又は不確定な要素による問題と，それへの対処方法について述べよ。
  - ① 都市機能の集約化
  - ② 公共交通機関の利用促進
  - ③ 建築物の低炭素化の促進
  - ④ 緑地の保全及び緑化の推進